

その時どうする？ ～安否の確認～

○災害時の連絡

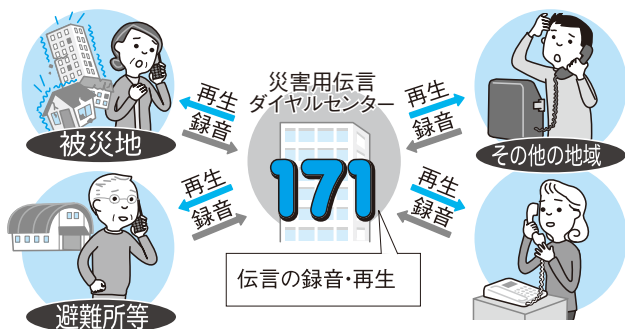
- ・災害直後は被災地への電話が集中するためつながりづらいものです。被災地内の緊急な電話がスムーズに利用できるよう、不急な電話は控えましょう。
- ・被災地からの電話は、公衆電話が比較的つながり易くなっています。
- ・災害時の安否確認方法を、家族、親族間等で決めておくと、いざという時に役に立ちます。

○電話がつながらないとき

通常の電話がつながらない場合は、比較的つながりやすい次の方法を利用しましょう。

・「災害用伝言ダイヤル（171）」

被災地内の電話番号をキーとして、安否等の情報を音声情報として蓄積し、録音・再生できるボイスメールです。「171」にダイヤルし、ガイダンスに従い録音・再生します。1回に録音できる時間は30秒以内、伝言の保存期間は災害の状況によって異なります。



・「災害用伝言板」

携帯電話各社による文字を使った安否情報確認サービスです。携帯メニューからポータルサイトにアクセスして使用します。また、スマートフォン専用のアプリもあるので、事前にインストールしておくとう安心です。

※災害時だけでなく、毎月1日、15日等に体験利用日が設定されています。いざという時に備え、利用方法を確認しておきましょう。